

寄せ蛾記

埼玉昆虫談話会

YOSEGAKI : Saitama Konchū Danwakai

目次

並木 彬雄：埼玉県のヤガ科 (V)	394
長須 房次郎：埼玉の昆虫標本展に出品した 埼玉県産のトンボについて	396
山崎 正則：ツマジロウラジャノメ第1化の記録	401
石塚 勝己：長野県戸台の <i>Catocala</i>	402
× × × ×：宿泊談話会報告	404
赤羽 トモ子：宿泊談話会で採集した蝶	405
石塚 勝己：大雪の影響を受けた？ 妙高のケンモンキシタバ	409
神久保美津夫：狭山湖畔のミスジチョウ	410
松井 英子：フタトガリコヤガ幼虫の放棄	411
市川 和夫・碓井 徹：スモモの果実に集まる蛾	412
野沢 雅美：埼玉県産半翅類雑記 (5)	413
矢島 嘉和：志木市にてオナガミスアオ幼虫採集	414
× × × ×：訂正ノ件	414
× × × ×：文献紹介	414
× × × ×：金曜セミナーの報告	415
会 報	417

埼玉県のヤガ科 (V)

並木 彬雄

今回はキノカワガ亜科を記録しておきたい。記録は、私の手許に集まったデータを中心に、文献からも少し入れた。和名の後の※は本県未記録種を示す。

キノカワガ亜科 Nycteolinae

1. ナンキンキノカワガ *Gadirtha inexacta uniformis* WARREN
三峰山 (1♂1♀ 5-VII-1964)、三国峠 (2♂ 7-IX-1975)
2. キノカワガ *Blenina senex* BUTLER
顔振峠、定峰峠、大輪、栃本、三峰山で、5月上旬および9月上旬から11月上旬までの記録が有る。
3. ミヤマクロスジキノカワガ *Nycteola degenerana eurasiatica* DUFAY
大輪 (1♂ 12-IV-1964, 2♂ 9-XI-1969)
4. クロスジキノカワガ *N. asiatica* KRULIKOWSKI
浦和市 (動物誌)
5. ネスジキノカワガ *Lamprothripa lactaria* GRAESER
川口市、浦和市、寄居町、志賀坂峠、三峰山、三国峠で、4月上旬より10月中旬までの記録が有る。
6. ネジロキノカワガ *L. hampsoni* WILEMAN
東秩父村落合 (1♂ 20-VI-1971)、大滝村落合 (1ex. 8-V-1975)
志賀坂峠 (1♂ 1-VII-1973)、宝登山 (3♂ 7-VI-1970)

リングガ亜科 Westermanniinae

1. ハネモンリングガ *Kerala daciensis* BUTLER
三峰山 (5♂ 7-VI-1964, 3♂ 14-VI-1969, 1♂ 5-VII-1964)、
三国峠 (1♂ 15-VI-1975 小林 謙太郎、1♀ 9-VII-1972)
2. マエキリングガ *Iragaodes nobilis* STAUDINGER
川口市、浦和市、所沢市、定峰峠、宝登山で、5月中旬より7月上旬までの記録が有る。
3. クロオビリングガ *Gelastocera exusta* BUTLER
顔振峠、定峰峠、宝登山、志賀坂峠、三峰山、大洞川上流で、5月上旬より9月上旬までの記録が有る。
4. カバイロリングガ *Hypocarea conspicua* LEECH
何平 (動物誌)

5. カマフリンガ *Macrochthonia fervens* BUTLER
 栃本、三峰山、大洞川上流、三国峠で、6月中旬より9月上旬までの記録が有る。
6. ミドリリングガ※ *Clethrophora distincta* LEECH
 栃本 (1♂ 6-IX-1970)
7. ベニモンアオリングガ *Earias roseifera* BUTLER
 川口市、浦和市、大宮市、宝登山、三峰山で、5月上旬より7月上旬までの記録が有る。
8. アカマエアオリングガ *E. pudicana* STAUDINGER
 川口市 (1♂ 8-V-1970 渡辺 正光)、三峰山、三国峠で、5月中旬から6月上旬、および9月上旬の記録が有る。
9. アオスジアオリングガ *Bona fagana* FABRICIUS
 川口市、浦和市、大宮市、定峰峠、宝登山、志賀坂峠、三峰山、三国峠で、5月中旬より7月中旬までの記録が有る。
10. アカスジアオリングガ *Pseudoips kraeffti* GRAESER
 川口市、浦和市、所沢市、鳩ヶ谷市、顔振峠、三峰山で、4月中旬より7月上旬までの記録が有る。
11. ギンボンキリガ *Ariolica argentea* BUTLER
 宝登山、志賀坂峠、中双里、三峰山で、5月中旬より、7月上旬、および9月上旬の記録が有る。
12. トビイロリングガ *Siglophora ferreilutea* HAMPSON
 三国峠 (1♀ 3-VIII-1975)
13. ハイイロリングガ *Gabala argentata* BUTLER
 川口市、大宮市、定峰峠、顔振峠、大輪、栃本、大洞川上流で、5月中旬、および7月中旬より//月上旬までの記録が有る。
14. アミメリングガ *Sinna extrema* WALKER
 志賀坂峠、大輪、栃本、三峰山、三国峠で、5月中旬、および8月上旬より9月中旬までの記録が有る。

(〒332 川口市並木元町5-2)

埼玉の昆虫標本展に出品した埼玉県産のトンボについて

長 須 房 次 郎

1982年8月19日～24日の6日間にわたって、埼玉県動物愛護協会主催による「埼玉の昆虫標本展」に、「埼玉のトンボ」を展示する機会を与えていただいた。展示標本のうち、埼玉県産のものをここにまとめて記録したい。

なお、この標本展への出品にあたり、ご指導とご助言、種々便宜を計って頂いた、市川和夫先生と、県動物愛護協会事務局長堂本氏に厚くお礼申し上げます。

※ 以下、採集者名のないものは、筆者が採集したものである。

埼玉県産トンボ (昆虫標本展出品目録)

イトトンボ科

1. モートンイトトンボ

- 1♂ 北葛飾郡栗橋町 (28-VI-1959)
1♀ # 鷺宮町宝泉寺沼 (15-VI-1959)

2. ビヌマイトトンボ

- 1♂1♀ 三郷市戸ヶ崎 (19-VI-1980) 三田村 敏正 採集

3. キイトトンボ

- 1♂1♀ 岩槻市平林寺 (11-VII-1982)

4. ベニイトトンボ

- 1♂1♀ 羽生市三田ヶ谷 (3-VIII-1963)

5. アジアイトトンボ

- 1♂ 蓮田市貝塚 (11-VII-1982)
1♀ 岩槻市平林寺 (11-VII-1982)

6. アオモンイトトンボ

- 1♂1♀ 岩槻市平林寺 (11-VII-1982)

7. クロイトトンボ

- 1♂1♀ 蓮田市貝塚 (11-VII-1982) ※連結中のものを採集

8. セスジイトトンボ

- 1♂1♀ 北葛飾郡栗橋町孤塚 (10-VI-1973)

9. オオイトトンボ

- 1♂1♀ 岩槻市大田城址公園 (30-IV-1972)

10. オオセスジイトトンボ

- 1♂1♀ 羽生市三田ヶ谷 (3-VIII-1963)

モノサシトンボ科

11. モノサシトンボ

1♂1♀ 北葛飾郡栗橋町小右エ門 (29-VI-1958)

12. オオモノサシトンボ

1♂1♀ 北葛飾郡幸手町外国府間 (14-VI-1959)

アオイトトンボ科

13. オツネトンボ

1♂ 北葛飾郡栗橋町小右エ門 (29-IV-1959)

1♀ # 孤塚 (10-IV-1959)

14. ホソミオツネトンボ

1♂1♀ 北葛飾郡幸手町外国府間 (29-IV-1960)

15. オオアオイトトンボ

1♂ 久喜市青毛 (3-VII-1964)

1♀ 北葛飾郡幸手町外国府間 (28-VI-1959)

1♂1♀ 久喜市青毛 (25-VII-1965)

16. コバネアオイトトンボ

1♂ 北葛飾郡幸手町外国府間 (13-IX-1958)

1♀ # (13-VII-1958)

カワトンボ科

17. アオハダトンボ

1♀ 北葛飾郡杉戸町下高野 (28-V-1958)

18. ハグロトンボ

1♂ 寄居町円良田湖畔 (28-VII-1973)

1♀ 加須市北小浜 (3-VIII-1963)

19. ミヤマカワトンボ

1♂1♀ 秩父郡両神村 (31-VII-1973)

20. カワトンボ

1♂1♀ 児玉郡上真下 (19-V-1973)

1♂1♀ 飯能市井上 (3-V-1977)

※ ニシカワトンボ。ヒガシカワトンボに分けられているが、ここではカワトンボとしておく。

ムカシトンボ科

21. ムカシトンボ

1♀ 飯能市井上 (9-V-1976)

サナエトシボ科

22. ミヤマサナエ

1♂1♀ 秩父郡大滝村白岩小屋 (18-VIII-1972) 市川 和夫 採集

23. メガネサナエ

1♀ 北葛飾郡幸手町 (7-VIII-1963) 丸山 国夫 採集

24. ナゴヤサナエ

1♀ 北葛飾郡幸手町葛西用水畔 (9-VIII-1965)
(16:00 羽化終了したものと羽化殻)

1♂ 北葛飾郡幸手町高須賀 (3-IX-1958)

1♀ " (19-VIII-1958)

25. ヤマサナエ

1♂ 児玉郡上真下 (14-V-1973)

26. キイロサナエ

1♂ 北葛飾郡幸手町 (27-V-1964) H. Ikeda 採集

27. ホンサナエ

1♂ 北葛飾郡幸手町 (31-V-1958)

1♀ " (18-IV-1959)

28. コサナエ

1♂ 児玉郡上真下 (19-V-1973)

1♀ 北葛飾郡幸手町 (31-V-1958)

29. ヒメサナエ

1♂ 入間郡名栗村名郷 (23-VIII-1971)

30. オジロサナエ

1♂1♀ 入間郡名栗村 (23-VIII-1971)

31. オナガサナエ

1♂ 入間郡越生町越辺川 (5-VIII-1973)

1♀ 北葛飾郡幸手町下宇和田 (22-VI-1959)

32. コオニヤンマ

1♀ 秩父郡両神村 (31-VIII-1973)

33. ウチワヤンマ

1♂ 蓮田市黒浜上沼 (13-VI-1982)

ヤンマ科

34. サラサヤンマ

1♀ 北葛飾郡幸手町 (3-V-1982) 竹園 韶秀 採集

35. ミルノヤンマ

1♀ 秩父郡横瀬村 (27-VIII-1973)

36. アオヤンマ

1♂1♀ 加須市 (12-VI-1977)

37. カトリヤンマ

1♂ 北葛飾郡幸手町上字和田 (31-VIII-1964)

1♂ " 惣新田 (14-VIII-1976)

1♀ 秩父市武甲荘 (24-VIII-1971)

38. ヤブヤンマ

1♂ 秩父郡小鹿野町 (26-VIII-1958) 栗原 精一 採集

39. ギンヤンマ

1♂ 北葛飾郡幸手町 (14-VII-1958)

1♀ " 幸手町下川崎 (11-VII-1965) 丸山 進 採集
(羽化直後のものと羽化殻)

40. クロスジギンヤンマ

1♀ 秩父郡横瀬村 (26-VII-1976)

オニヤンマ科

41. オニヤンマ

1♂ 秩父郡横瀬村 (25-VII-1976)

1♀ 入間郡日高町 (3-VIII-1974)

エゾトンボ科

42. トラフトンボ

1♀ 北葛飾郡幸手町三田 (3-V-1959) S. Taguchi 採集

43. タカネトンボ

1♂ 秩父市大田蛭 (25-VII-1976)

ヤマトンボ科

44. コヤマトンボ

1♂ 北葛飾郡幸手町西関宿 (20-V-1959)

45. キイロヤマトンボ

1♂ 北葛飾郡幸手町惣新田 (18-VI-1959)

46. オオヤマトンボ

1♂ 比企郡吉見町八丁湖畔 (27-V-1973)

1♀ 北葛飾郡幸手町西関宿 (23-V-1959) O. Watanabe 採集

トンボ科

47. ハラビロトンボ

1♂ 岩槻市平林寺 (6-VI-1982)

1♀ 秩父郡両神村 (31-VIII-1973)

48. シオカラトンボ
 1♂ 秩父市内 (28-VII-1973)
 1♀ 北葛飾郡幸手町 (29-VIII-1973)
49. シオヤトンボ
 1♂1♀ 比企郡吉見町八丁湖畔 (27-V-1973)
50. オオシオカラトンボ
 1♂ 秩父市定峰峠付近 (31-VII-1973)
 1♀ 秩父市横瀬村 (25-VII-1976)
51. ベッコウトンボ
 1♂1♀ 羽生市三田ヶ谷 (24-V-1964)
52. ショウジョウトンボ
 1♂ 加須市北小浜 (3-VIII-1963)
 1♀ 羽生市平島 (3-X-1963)
53. コフキトンボ
 1♂ 蓮田市貝塚 (7-VI-1982)
 1♀ " (13-VI-1982)
 1♀ 羽生市平島 (3-VIII-1963) オビトンボ
54. ミヤマアカネ
 1♂ 秩父市定峰峠付近 (31-VII-1973)
 1♀ 秩父郡東秩父村皆谷 (31-VII-1973)
55. ナミアカネ
 1♂1♀ 北葛飾郡幸手町市街地 (30-VII-1982)
 1♂ " (4-XI-1958)
 1♀ " (10-VIII-1976)
56. アキアカネ
 1♂1♀ 北埼玉郡北川辺町小野袋 (22-IX-1963)
 1♂ 秩父市定峰峠付近 (31-VII-1973)
 1♀ 秩父郡東秩父村皆谷 (31-VII-1973)
57. マイコアカネ
 1♂1♀ 北埼玉郡北川辺町小野袋 (22-IX-1963)
 1♂ 久喜市青毛 (25-VII-1965)
 1♀ " (3-VIII-1963)
58. マユタテアカネ
 1♂2♀ 秩父郡横瀬村姿ノ池 (24-VIII-1971)
 1♀ 北葛飾郡幸手町 (13-IX-1958) 翅端黒色
 1♂1♀ 秩父市矢ノ池 (25-VII-1976) 翅端黒色
59. リスアカネ
 1♂ 久喜市青毛 (25-VII-1965)
 1♀ " (3-VIII-1963)
 1♀ " (29-VIII-1963)
 1♂ 秩父市矢ノ池 (25-VII-1976)

60. ノシメトンボ
 1♂1♀ 北葛飾郡幸手町市街地 (23-VI-1982)
 1♂1♀ 岩槻市鹿室 (9-IX-1978)
61. ネキトンボ
 1♂ 秩父郡横瀬村 (28-VIII-1973)
62. オオキトンボ
 1♂ 北葛飾郡幸手町 (31-VIII-1958)
 1♀ " (16-XI-1958)
63. コシアキトンボ
 1♂1♀ 蓮田市貝塚 (7-VI-1982)
 1♂ " 城 (3-VIII-1973)
64. チョウトンボ
 1♂ 北葛飾郡栗橋町小右エ門 (14-VII-1958)
 1♂ 加須市北平浜 (3-VIII-1963)
 1♀ 羽生市三田ケ谷 (3-VIII-1963)
65. ウスバキトンボ
 1♂ 北埼玉郡北川辺町 (22-IX-1963)
 1♀ 入間郡名栗村 (23-VIII-1971)

以上 // 科 6 5 種

(干 340-01 北葛飾郡幸手町中々-9-27)

ツマジロウラジャノメ第 / 化 の 記 録
 山 崎 正 則

埼玉県内におけるツマジロウラジャノメ第 / 化の採集記録が少ない様なので報告する。

採集日：1982年5月23日。採集地：秩父郡大滝村大血川。5♂ 新鮮個体

本会会員の清水 義一氏と春の蝶を採集に大血川へ行った際、2人で5♂を採集した。♂ばかりであり食草の確認をしておらず確かな根拠がないものの、新鮮個体であり他にも数頭目撃しているため、当地で発生したものと思われる。

当地は道路拡張のためか山側が多少削られており、やや荒れた環境である様に思われ、似た様な場所が何ヶ所か見られたものの、目撃出来た所は / ヶ所のみでかなり局所的な様である。

(干330 大宮市島町 824 - 3)

長野県戸台の *Catocala*

石塚 勝己

筆者は、長野県伊那郡長谷村戸台で4回の灯火採集を試み、18種の *Catocala* を採集することができたのでここに報告する。発表にあたり、当採集地をお教え下さり、またアサマキンタバの未発表データをここに報告することを快諾していただいた大和田 守氏、採集に同行された星合 明氏、望月 重信氏、沖横田 純氏、笠原 須磨生氏、また植物について同行指導していただいた戸樫 誠先生、立石 庸一氏、さらに採集の便をはかっていただいた橋本山荘のおばさんに謝意を表します。

戸台の *Catocala* 目録

1. ムラサキンタバ *C. fraxini*
1♂ 1-IX-1980
2. シロシタバ *C. nivea*
1ex. 8-VIII-1977、 1ex. 29-VIII-1978、 1ex. 30-VIII-1978、
2exs. 1-IX-1980
3. オオシロシタバ *C. lara*
1ex. 30-VIII-1978、 1ex. 1-IX-1980
4. ベニシタバ *C. electa*
6exs. 29-VIII-1978、 15exs. 30-VIII-1978、 11exs. 1-IX-1980、
5. ヒメシロシタバ *C. nagioides*
2exs. 8-VIII-1977、 1ex. 29-VIII-1978、 2exs. 30-VIII-1978、
27exs. 1-IX-1980
6. オニベニシタバ *C. dula*
1ex. 29-VIII-1978、 1ex. 30-VIII-1978、 1ex. 1-IX-1980
7. エゾシロシタバ *C. dissimilis*
2exs. 1-VIII-1976、 3exs. 8-VIII-1977、 4exs. 30-VIII-1978、
4exs. 29-VIII-1978、 1ex. 1-IX-1980
8. マメキンタバ *C. duplicata*
2exs. 1-IX-1980
9. キンタバ *C. patala*
1ex. 1-VIII-1976、 1ex. 8-VIII-1977、 1ex. 29-VIII-1978、
1ex. 30-VIII-1978、 1ex. 1-IX-1980

10. コガタノキシタバ *C. praegnax*
 3exs. 1-VIII-1976
11. アサマキシタバ *C. streckeri*
 1ex. 21-VI-1977 (大和田 守 採集)
12. ワモンキシタバ *C. xarippe*
 2exs. 8-VIII-1977、 2exs. 1-VIII-1976
13. ノコメキシタバ *C. bella*
 4exs. 1-VIII-1976、 4exs. 8-VIII-1977、 1ex. 29-VIII-1978、
 1ex. 30-VIII-1978、 1ex. 1-IX-1980
14. ハイモンキシタバ *C. agitatrix*
 1ex. 1-VIII-1976、 4exs. 8-VIII-1977
15. ミヤマキシタバ *C. ella*
 1ex. 30-VIII-1978
16. ジョナスキシタバ *C. jonasii*
 1ex. 1-IX-1980、 3exs. 30-VIII-1978、 1ex. 1-VIII-1976
17. ゴマシオキシタバ *C. nubila*
 2exs. 1-IX-1980
18. ナマリキシタバ *C. columbina*
 5exs. 30-VIII-1978、 2exs. 1-IX-1980

ナマリキシタバの食草は、四国の増井 武彦氏により、バラ科 *Spiraea* 属のイワガサであることが判明した。しかし本州中部以東にはイワガサは分布しておらず、中部以東のナマリキシタバが何を食べているかはいまだに不明である。当然、同属のシモツケ類を食べているのだろう。戸台には、同属のものとしてマルバシモツケがかなり群生しているところがあり、おそらく戸台のナマリキシタバはマルバシモツケを食べているのではないかと思われる。

宿 泊 談 話 会 報 告

去る8月19・20日、大滝村の大血川、ならびに川又（入川、滝川）において第2回の宿泊談話会が行われた。両日の日程を追って報告とする。

8月19日 10:00 am 西武秩父駅前集合

自動車5台に分乗して大血川へ向う。途中の山々は、先日の台風で茶色になってしまっていた。

11:30 am～ 大血川東谷にて採集

はじめに、演習林勤務の坂田さん、佐々木さんから、初参加の会員に、東大演習林の地図と冊子になっている資料の配布があった。それから採集をしたが、天気は曇りで、蝶屋にとってはあまりよいコンディションとはいえなかった。それでも虫の名を教え合ったり、各自持参の弁当を食べたり、なごやかな雰囲気のうちに入川での採集を終えた。また、この際、野外ではなかなか見ることのできない、ミヤマカラサギアゲハ雌の羽化直後の状態も観察することができた。

3:30 pm～ 入川にて採集

入川では数日前に碓井 徹氏がクロコムラサキを採ったということで(次号で発表の予定)一同必死に捜したが、結局、普通型を目撃したに過ぎなかった。入川をひと通り歩いて宿舎に行く。

4:30 pm 宿舎到着

ミーティングでは、市川 和夫氏から20日の予定説明があり、その後ノ入づつ自己紹介。当日の参加者は次のとおり。(17名)

市川 和夫、中村 秀男、小林 収、小堀 文彦、氷室 美芳、坂田 正哉
佐々木 和男、牧林 功、牧林 央、野沢 雅美、高橋 守、松井 安俊、
松井 英子、松井 純一、渋谷 友子、赤羽 トモ子、萩島 和美 (敬称略)

萩島氏は日程を間違えたそうで、19日の真夜中に到着。さぞ夜の山道は恐ろしかったことだろう。高橋氏は免許書換えの為、20日早朝に帰宅された。さて、夕食は食堂でどちそうになったが、その豪華なこと!!ブドウノ房付き。私は家に帰りたくなくなった。食後、部屋にもどりスライド映写会を開く。今年は去年よりスライドの数が少なかったということだが、みな粒ぞろいの秀作ばかりだった。映写会の後は、いよいよ蝶屋さん待望の夜間採集だ。私は、夜間採集は初めてだったので、修羅場を目のあたりにして大変戸惑った。

私はすぐ寝てしまったが、果して蛾屋さんたちはいつ寝たのだろうか。

8月20日 9:45 am～ 滝川にて採集

天気は抜群だった。しかし、道は台風の為に方々穴だらけという始末。会員の中には遠路はるばる桶川市からキベリタテハをねらいに来た方もいたが、小中学生の蝶屋さんに先を越されて半分死んでいた。しかし、川又の宿舎のそばでムモンアカシジミを採り蘇生した。(編集者注:この御仁は、キベリタテハへの募る想いを断ち切れず、数日後には慣れぬハンドルを握りしめて、再び遠路はるばる桶川から滝川のキベリに戦いを挑み、見事ノ頭を仕止めたと聞く。その執念に敬意を表すると共に、ケガ/つせず無事帰宅できたと奇跡に対して驚かすにはいられない……)

滝川のトンネルを越えた所で樹木見本林を見学したり、写真撮影をしたりするうちに時間はあつていう間に過ぎ、宿舎にもどる事になった。宿舎では又おいしい食事をする。出発間際までしつこくネットを振る姿もちらほらと。

1:30 pm 現地解散

2日間の日程を終え、川又と別れを告げる。合宿中、現地の坂田さん、佐々木さん、そして市川先生には終始おんぶになりっぱなしでした。心より御礼申し上げます。また、宿舎でお風呂の用意や、おいしい食事を作って下さった皆さん、どうもお世話になりました。(文責 小堀 文彦)

~~~~~

宿 泊 談 話 会 で 採 集 し た 蝶

赤 羽 ト モ 子

1982年8月19日、20日の両日に、秩父郡大滝村で行われた宿泊談話会において、参加会員により採集、あるいは目撃された蝶類をまとめて報告する。

以下、記録に付けられた汚損度記号は、①新鮮、②やや汚損、③汚損、をそれぞれ表し、「目撃」と書かれていないものはすべて採集記録、人名は記録者を表している。

1982年8月19日 秩父郡大滝村大血川

アゲハチョウ科

|           |        |        |         |
|-----------|--------|--------|---------|
| ミヤマカラスアゲハ | 1♀ (①) | 赤羽 トモ子 | 羽化直後の個体 |
| カラスアゲハ    | 1♂ (①) | 渋谷 友子  |         |
|           | 1♂ (①) | 市川 和夫  |         |
|           | 2♂     | 松井     |         |

|               |              |        |
|---------------|--------------|--------|
| オナガアゲハ        | 1♂ (◎)       | 小堀 文彦  |
|               | 1♀ (①)       | 渋谷 友子  |
| モンキアゲハ        | 目撃           | 小林 収   |
| タテハチョウ科       |              |        |
| アカタテハ         | 1♀ (①)       | 市川 和夫  |
| サカハチチョウ       | 1♂1♀ (①)     | 市川 和夫  |
|               | 1♂1♀ (①)     | 松井     |
|               | 1♂ (①)       | 小堀 文彦  |
|               | 2♂ (①)       | 渋谷 友子  |
| ミドリヒョウモン      | 1♂ (◎)       | 小堀 文彦  |
|               | ♂ (◎)        | 松井     |
|               | 2♂ (◎)       | 渋谷 友子  |
| メスグロヒョウモン     | 2♂ (◎)       | 小堀 文彦  |
|               | 1♂ (◎)       | 松井     |
|               | 1♂ (●)       | 渋谷 友子  |
| スミナガン         | 1♂ (●)       | 小堀 文彦  |
| イチモンジチョウ      | 1♂ (①)       | 松井     |
| コムスジ          | 1♂ (①)       | 赤羽 トモ子 |
| クモガタヒョウモン     | 目撃           | 牧林 功   |
| オオウラギンスジヒョウモン | 目撃           | 牧林 功   |
| シロチョウ科        |              |        |
| スジグロシロチョウ     | 1♂ (◎)       | 松井     |
|               | 1♂1♀ (◎)     | 赤羽 トモ子 |
|               | 1♂ (●)1♀ (◎) | 小堀 文彦  |
| キチョウ          | 1♂ (●)       | 赤羽 トモ子 |
|               | 1♂ (◎)       | 小堀 文彦  |
| セセリチョウ科       |              |        |
| アオバセセリ        | 4♂ (①◎)      | 小堀 文彦  |
|               | 1♂ (①)       | 渋谷 友子  |
| イチモンジセセリ      | 1♀ (◎)       | 小堀 文彦  |
|               | 1♂ (①)       | 松井     |
| ヒメキマダラセセリ     | 1♀ (●)       | 赤羽 トモ子 |
| ジャノメチョウ科      |              |        |
| ツマジロウラジャノメ    | 1♀ (◎)       | 小堀 文彦  |
| ヒメキマダラヒカゲ     | 3♂ (①◎)      | 小堀 文彦  |
| その他 ミルンヤンマ    | 1♂           | 赤羽 トモ子 |

1982年8月19日 秩父郡大滝村入川

アゲハチョウ科

|           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| ミヤマカラスアゲハ | 1♂ (①) | 小堀 文彦 |
|           | 1♂ (①) | 松井    |
| ウラスアゲハ    | 1♂ (①) | 松井    |
| オナガアゲハ    | 1♂ (①) | 松井    |

タテハチョウ科

|          |          |        |
|----------|----------|--------|
| コムラサキ    | 多数目撃 (●) |        |
| スミナガン    | 1♂ (①)   | 赤羽 トモ子 |
| イチモンジチョウ | 1♂ (◎)   | 赤羽 トモ子 |
| サカハチチョウ  | 目撃       |        |
| ヨミスジ     | 1♂ (①)   | 渋谷 友子  |

シロチョウ科

|             |        |        |
|-------------|--------|--------|
| スジグロシロチョウ   | 2♂ (①) | 渋谷 友子  |
| エゾスジグロシロチョウ | 1♂ (◎) | 赤羽 トモ子 |

シジミチョウ科

|          |        |             |
|----------|--------|-------------|
| ルリシジミ    | 1♂ (①) | 市川 和夫       |
| ムセンアカシジミ | 1♂ (◎) | 高橋 守 川又にて採集 |

セセリチョウ科

|          |    |  |
|----------|----|--|
| イチモンジセセリ | 目撃 |  |
| アオバセセリ   | 目撃 |  |

ジャノメチョウ科

|           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| ヤマキマダラヒカゲ | 1♂ (●) | 市川 和夫 |
|-----------|--------|-------|

1982年8月20日 秩父郡大滝村滝川

アゲハチョウ科

|           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| ミヤマカラスアゲハ | 1♂ (◎) | 渋谷 友子 |
| キアゲハ      | 1♂ (①) | 渋谷 友子 |

シロチョウ科

|           |                |              |
|-----------|----------------|--------------|
| スジグロシロチョウ | 3♂ (◎◎) 1♀ (①) | 松井           |
|           | 1♂ (①)         | 小堀 文彦 川又にて採集 |
| モンキチョウ    | 2♂ (①)         | 松井 英子, 松井 純一 |

シジミチョウ科

|        |          |       |
|--------|----------|-------|
| ツバメシジミ | 1♂1♀ (◎) | 松井 英子 |
| ヘビシジミ  | 1♂ (◎)   | 松井 純一 |

|           |                      |                |               |
|-----------|----------------------|----------------|---------------|
| ルリシジミ     | 目撃                   |                |               |
| ムモンアカシジミ  | 2♂ (◎) 1♀ (①)        | 小堀 文彦          | 川又にて採集        |
| タテハチョウ科   |                      |                |               |
| ミドリヒョウモン  | 1♂ (◎) 1♀ (◎)        | 松井 安俊<br>松井 英子 |               |
| クモガタヒョウモン | 1♀ (①)               | 小堀 文彦          |               |
| キベリタテハ    | 1♂ (◎)               | 松井 純一          |               |
| コミスジ      | 1♂ (◎) 1♀ (①)        | 松井 英子          |               |
|           | 3♂ (①◎◎)             | 松井 純一          |               |
|           | 1♂ (①)               | 松井 安俊          |               |
|           | 1♂ (①)               | 小堀 文彦          | 川又にて採集        |
| オオミスジ     | 2♀ (◎)               | 小堀 文彦          | 川又にて採集        |
| スミナガシ     | 1♂ (◎) 2♂ (①◎)       | 松井 英子<br>小堀 文彦 |               |
| ルリタテハ     | 1♀ (◎)               | 牧林 功           | 川又にて採集        |
| アカタテハ     | 1♀ (◎)               | 小堀 文彦          | 川又にて採集        |
| イチモンジチョウ  | 目撃                   |                |               |
| サカハチチョウ   | 1♂ (◎) 1♀ (①)        | 松井 純一          |               |
| エルタテハ     | 1ex. (◎)             | 目撃             | 吸水を観察         |
| オオムラサキ    | 1♀                   | 目撃             |               |
| ウラギンシジミ科  |                      |                |               |
| ウラギンシジミ   | 1♀                   | 目撃             |               |
| ジャノメチョウ科  |                      |                |               |
| ヒメキマダラヒカゲ | 1♀ (◎) 1♂ (◎)        | 松井 純一<br>小堀 文彦 |               |
| ジャノメチョウ   | 1♂ (◎) 1♂ (◎) 1♀ (◎) | 松井 英子<br>松井 純一 | 三角紙中に<br>♀卵産卵 |
|           | 1♀ (◎)               | 小堀 文彦          |               |
| コジャノメ     | 1ex.                 | 目撃             | 入川にて目撃        |
| セセリチョウ科   |                      |                |               |
| キマダラセセリ   | 1♂ (◎)               | 松井 純一          |               |
| コキマダラセセリ  | 1♀ (①)               | 松井 英子          |               |
| ダイミョウセセリ  | 1♀ (◎)               | 赤羽 トモ子         | 入川にて採集        |
| アオバセセリ    | 1♂ (◎)               | 赤羽 トモ子         | 入川にて採集        |

大 雪 の 影 響 を 受 け た ?

妙 高 の ケ ン モ ン キ シ タ バ

石 塚 勝 己

筆者は1978年7月30日、新潟県妙高高原笹ヶ峰のキャンプ場内の一隅で夜間灯火採集を行い、新鮮なケンモンキシタバ *Catocala deuteronympha omphale* を11匹採ることができた。他にエゾシロシタバ、ノコメキシタバ、ハイモンキシタバなどのカトカラが飛来したが、ケンモンキシタバの個体数が一番多かった。点灯した午後7時半すぎから、スジコガネやオオスジコガネが幕一面に真黒になるほど集まってきた。蛾の姿はほとんどなかった。時間の経過とともに、スジコガネの個体数が減り、蛾の飛来が序々に増えてきた。ケンモンキシタバは11時になってやって飛来しはじめ、1時過ぎまで続いた。当地は高原性のシャチホコガも比較的多い。キャンプ場内にはハルニレの大木が点在しており、ケンモンキシタバの絶好の棲息地とおもわれる。

.....

丁度3年経った1981年7月29日、筆者は再度ケンモンキシタバをねらって同地へ行った。周囲の環境は3年前とほとんど変わっていなかった。ただ凸凹だった道がすべてアスファルト道路になっていた。キャンプ場の一角にあるケビンで3年前と同じように灯火採集をするつもりでいたが、この冬の大雪で崩れ、使用不能になっていた。そのため発電機を利用することになったが、3年前とまったく同じ場所で灯火採集を行うことができた。気温は3年前よりいく分暖かく、いかにも夜半近くにケンモンキシタバが多数飛来するような予感がし、一人悦んでいた。点灯すると3年前とまったく同じようにスジコガネやオオスジコガネが幕一面に真黒になるほど群がってきた。筆者の使用している白幕は縦2m、横5mのものである。その幕一面に群がるコガネ類の姿は、無気味ささえ感じるほどである。時間が経つにつれてキシタバケンモンやシロスジシャチホコが来出した。いよいよケンモンキシタバが飛来しく来るのではないかと待っていたが、いつまで待っても飛んでこない。やって飛来した *Catocala* はエゾシロシタバ1頭だけ。0時過ぎに急に冷えこんできたが、1時過ぎまで採集を続けた。結局、ケンモンキシタバは1頭も見ることさえできず、やはり珍品だなあと思いながら星空を見上げていた。

飛来した蛾類の構成は3年前とほとんど変わらなかったが、より新鮮なものが多く、*Catocala* は3年前は4種だったのが今回はエゾシロシタバ1頭に終っ

た。冬の大雪で成長が遅れたのではないかということが充分考えられる。

帰宅後、大雪の影響を受けたのならば、氷河期にはいったいどのような時期に羽化し、どのあたりに分布していたのだろうなどと、勝手な空想をしながら採れなかったケンモンキシタバがいまごろ（8月上旬）笹ヶ峰のキャンプ場内を舞っている姿を夢見ている。

(〒358 入間市黒須ノ一ノ四)

~~~~~

狭 山 湖 畔 の ミ ス ジ チ ョ ウ

神 久 保 美 津 夫

1978年～1982年の5年間に狭山湖畔でミスジチョウの採集調査を行ったが、その結果を報告したい。狭山湖周辺では少ないながらも毎年確実に発生を繰り返しているものの、その発生場所はなかなか発見できない。狭山湖畔に人工的に植えられたカエデ類からは1頭の幼虫も発見できなかった。森の中にあるイロハモミジも捜したのだが発見できなかった。狭山丘陵の外輪にあたる畑と森の境界にあった直径30センチほどのイロハモミジから幼虫を2頭発見したに過ぎない。

以下の記録のうち、破損個体は採集後すべて逃がしたが、一応採集とした。

1978年6月6日 1♂採集,新鮮。 6月12日 1♂採集,やや破損。
6月12日 1頭目撃。

1979年6月10日 1♂採集,破損。 6月10日 1頭目撃。

1980年6月1日 1♂採集,新鮮。 6月1日 1頭目撃。
6月14日 4♂1♀採集,やや破損。 6月15日 1♂1♀採集,新鮮。
6月15日 1頭、路上に死亡個体。

1981年2月11日 2幼採集 採集した2幼は飼育の結果5月27日に2♂羽化
6月6日 3♂採集,新鮮。 6月11日 1頭目撃。
6月29日 1♂1♀採集,破損。

1982年6月9日 1♂1♀採集,破損。 6月13日 2頭目撃

1982年は発生がかなり早かったとみえて、採集個体はかなり破損していた。狭山湖でのミスジチョウの発生は、6月上旬から6月下旬で、ピークは6月中旬ごろである。

(〒358 入間市下藤沢158)

フタトガリコヤガ 幼虫の放糞

松井 英子

1982年6月29日に孵化したフタトガリコヤガ *Xanthodes transversa* GUENEÉ (横浜市産) をフヨウで飼育したところ、放糞行動を観察したので報告する。

かつて、イチモンジセセリ、キマダラセセリおよびモンキチョウを飼育した際に放糞を観察していたので、今回、飼育容器内に糞が均一に散らばっているのを見て、同行動に気がついた。

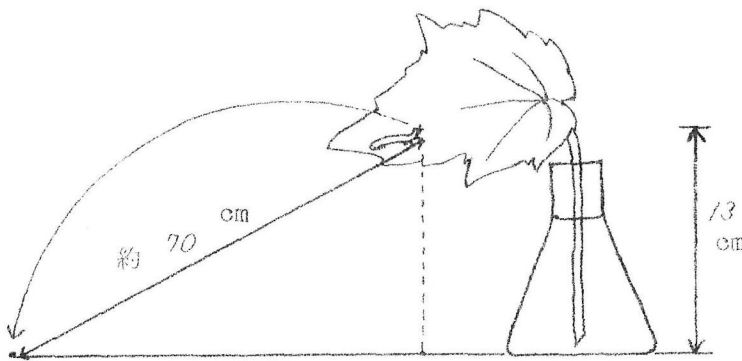


図1. 放糞距離の測定 (1982年7月16日室内) (縮尺、角度は正確ではない)

28回の平均) に糞は落下したが、落下地点までの水平距離は約69 cmであった (図1)。放糞は1頭につき平均約9分の間隔で行われた。

なお、本種の幼虫には斑紋のちがう2つの型があり、上記観察はすべて第1 (黒紋) 型であったが、その後、柏市において第2 (赤紋) 型を発見し、同様の行動を確認することができた。

最後に、御指導いただいた杉 繁郎氏、ならびに飼育条件について御教示下さった水室 美芳氏にお礼申し上げます。

幼虫は脱糞の際、尾端を頭部の方向にまげて勢いよく飛ばした (図2)。

1982年7月16日の終令幼虫の観察では、びんに挿して高さ13 cmにセットした食草上から直線距離約70 cm (4頭、

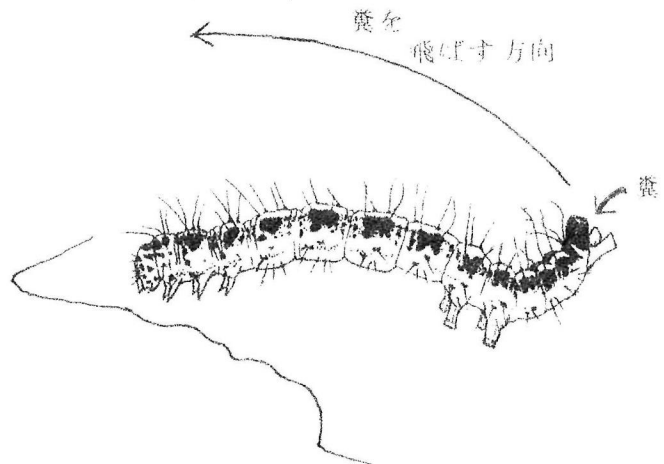


図2. 終令幼虫の放糞姿勢

スモモの果実に集まる蛾

市川和夫・碓井徹

筆者の内の碓井は、1982年8月7日～8日に秩父郡大滝村川又にある夕暮キャンプ場（川又から西へ約4.5kmの入川沿岸で、海拔約800m）を訪れたがそこに果実がなっているスモモの木が数本生えているのを見出し、夜間、懐中電燈でスモモの実を照らして蛾を採集した。それら蛾の標本はすべて市川に提供し種名が明らかとなったので、ここに報告することにした。

採集品は14種21個体で、その内11種18個体はヤガ科のものであった。

以下の記録は、1982年8月7日の夜、スモモの果実で碓井が採集したものである。

ノコメセダカヨトウ	<i>Orthogonia sera</i> C.et R.FELDER	1♀
シマカラスヨトウ	<i>Amphipyra pyramidea</i> LINNÉ	3exs.
シロシタバ	<i>Catocala nivea</i> BUTLER	1ex.
キシタバ	<i>C. patala</i> C.et R.FELDER	1♂
ムクゲコノハ	<i>Lagoptera junio</i> DALMAN	1♂
モンムラサキクチバ	<i>Ercheia umbrosa</i> BUTLER	3♀
モンシロムラサキクチバ	<i>E. niveostrigata</i> WARREN	1♂
クロシラフクチバ	<i>Synpoides fumosa</i> BUTLER	3♀1♂
ウンモンクチバ	<i>Mocis annetta</i> BUTLER	2exs.
フクラスズメ	<i>Arcte coerulea</i> GUENÉE	1ex.
ハガタキリバ	<i>Scolipleryx libatrix</i> LINNÉ	1♀
マメドクガ	<i>Dasychira locuples confusa</i> BREMER	1♂
オオマエベニトガリバ	<i>Sarogaga consimilis</i> WARREN	1ex.
フトオビエダシャク	<i>Serraca crassestrigata</i> CHRISTOPH	1♀

(市川. 〒336 浦和市南本町2-7-11)

(碓井. 〒362 上尾市竜丁目454-3)

埼玉県産半翅類雑記 (5)

野沢 雅美

・埼玉県からクビナガカメムシ科の記録

クビナガカメムシ科 *Enicocephalidae* は、異翅半翅目 *Heteroptera* に属するカメムシの 1 種で、日本からは 2 種が記載されている。共に体長およそ 5.5 mm で、半翅鞘 (はね) は膜質透明で、しかも頭部が前方に非常に長いグループである。

埼玉県産はこれまでに報告例が無く (埼玉県動物誌 未記録) 記録の待たれた種であったが、この程ヒメクビナガカメムシ *Hoplitocoris lewisi* (DISTANT 1903) の幼虫及び成虫を得たので整理しておく。本種は幼虫越冬で初夏の頃羽化、食虫性である。

(1) 幼虫の記録

南部 敏明氏がベルレーゼ装置を使って土壌生物調査の際得たもので、以前頂いた標本だったが最近不明種を検索同定中に本種を確認したものである。触角第 3 節が第 4 節の 2 倍以上あることで区別した。

採集日 : 1976 年 12 月 15 日

採集場所 : 越生町 県立越生高校 裏

採集者 : 南部 敏明 氏 (寄居町)

幼虫 (令期、性別 不明) 4 exs.

(2) 成虫の記録

午後 4 時 30 分頃、川に面した雑木林の樹上スライピングで得たものである。

採集日 : 1982 年 6 月 19 日

採集場所 : 秩父郡皆野町三沢 (五反田)

採集者 : 野沢 雅美

性別 1♂

報告にあたり、幼虫標本を恵与頂いた南部 敏明氏に未筆ながらお礼申し上げます
(〒369-12 寄居町桜沢 2399 の 1 公舎 2 号)

志 木 市 に て オ ナ ガ ミ ズ ア オ 幼 虫 採 集
矢 島 嘉 和

少し古い記録であるが、秋ヶ瀬から約1Km程離れた場所で、オナガミズアオ終令幼虫を採集し、羽化させたので報告する。

1974年10月18日(曇) 志木市下宗岡

ミヤマチャパネセセリの調査の際に、宗岡小学校から300m浦年側に行った道路のさわのハンノキで幼虫を発見した。6幼虫を採集し、11月4日1♂、翌年4月10日に1♂羽化。(他は寄生)

なお、地表で枯葉でおおわれた古い繭を4つ発見しており、以前から発生していたと思われる。また、残念なことに、発生を確認したハンノキは電柱のじやまになるということで取り除かれてしまった。

(〒290 市原市辰巳台西2-22 富士電機辰巳美容寮105号室)

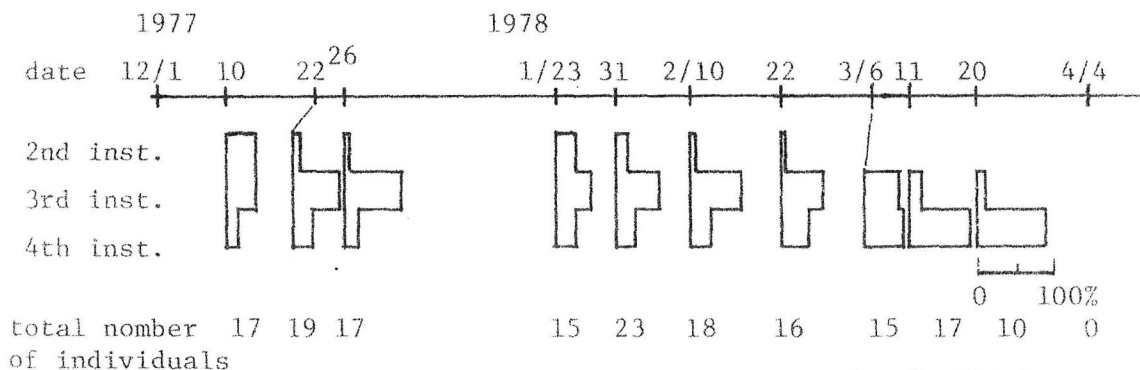
XXXXXXXXXX

訂 正 寄せ蛾記 No.36 pp.368-370 松井 英子 「草加市におけるヤ

XXXXXXXXXX

マトンジミの越冬」において、次の3箇所を訂正。

1. p. 369 の図. 1 を下のものと入れ換える。
2. p. 370 12行目の「ほぼ全体による・・・」⇨「ほぼ全態による・・・」
3. 同 参考資料 1) の末尾 (未発表) ⇨ (未発表)



(松井 英子)

文 献 紹 介

新井 裕 著 埼玉県トンボ観察記 142頁

昭和57年7月30日発行 2000円 印刷局朝陽会 印刷

トンボとの付き合いが20年にもなる新井さんが、素晴らしい本を上梓されました。書名に「埼玉県」とあるのは収録した100余枚の生態写真の主な撮影場所のことで、本文の内容はいわゆる日本の「トンボの生態観察」そのものであり、その豊富な記述は他の昆虫の生態観察の良き手引きにもなると思います。

たくさんある写真の中には、よく見るとものすごいものが見られます。著者は本会の会員でもあります。(紹介者 市川 和夫)

